

第138回春期大会 2020年5月22日(金)～24日(日) かがわ国際会議場, 香川大学幸町キャンパス

第135回大会より大会3日制を採用し、金曜に定時総会・表彰式、軽金属学会賞受賞講演、市民フォーラムを開催し、土曜、日曜は講演、ポスターセッションの充実を図ります。また、講演大会の国際化の一環としてポスターセッションには英語ポスター発表枠を設け、優秀英語ポスター発表賞表彰を行います。講演概要集はカラーデジタル版のダウンロード配布とします。

主催 一般社団法人軽金属学会

後援 公益財団法人軽金属奨学会、香川大学

協賛 一般社団法人日本アルミニウム協会、一般社団法人日本マグネシウム協会、一般社団法人日本チタン協会、一般社団法人日本塑性加工学会、公益社団法人日本鋳造工学会、一般社団法人軽金属溶接協会、公益社団法人日本金属学会、一般社団法人日本鉄鋼協会、公益社団法人日本材料学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人軽金属製品協会、公益社団法人自動車技術会、公益社団法人日本顕微鏡学会、一般社団法人溶接学会、一般社団法人粉体粉末冶金協会、一般社団法人資源・素材学会、日本バイオマテリアル学会、日本熱物性学会、日本航空宇宙学会（依頼中）

22日(金) かがわ国際会議場 JR高松駅下車徒歩3分

定時総会・表彰式 軽金属学会賞、軽金属功績賞、軽金属学会功労賞

軽金属学会賞受賞講演 茨城大学教授 伊藤 吾朗 君

市民フォーラム「大地の成り立ちがわかれば、地域の風景が変わる」

NHK「プラタモリ」の案内人を務めた 香川大学創造工学部教授 長谷川 修一 氏

23日(土), 24日(日) 香川大学幸町キャンパス JR高松駅またはことでん瓦町駅より徒歩約20分, JR高徳線昭和町駅より徒歩5分
ことでんバス(まちなかループバス:西廻り)香川大学教育学部下車徒歩2分
ことでんバス弓弦羽行または香西車庫行 宮脇町または幸町下車徒歩3分

研究発表講演会

テーマセッション1 「LPSO/MFS構造の材料科学(Ⅲ)」

テーマセッション2 「難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発9」

ポスターセッション 23日(土)

軽金属功績賞受賞講演 23日(土), 24日(日) (一般講演セッション内で実施)

男女共同参画セッション 23日(土) 無意識のバイアスの大学・企業事例紹介

企業招待講演セッション・軽金属企業研究会 23日(土)

機器・カタログ展示 23日(土), 24日(日)

懇親会 23日(土) 香川大学 幸町キャンパス 大会会館1階 生協食堂 ダイニング ソラミ

第138回春期大会 参加申込

大会参加費 (消費税込, 講演会参加申込の方には講演概要集のカラーデジタル版を配布します。冊子体(モノクロ)希望者は別途, 購入してください)

	正会員	学生会員	非会員
予約	6,000円	3,000円	10,000円
当日	7,000円	4,000円	10,000円

(軽金属学会維持会会員会社社員, 協賛学協会個人会員の方は会員扱い)

- ・参加予約申込の会員は、会員マイページより大会1か月前からカラーデジタル版概要集を無期限でダウンロード可能です。維持会員、協賛学協会会員、非会員の参加者にはID、パスワードを発行し、HPダウンロードサイトから入手可能としますが、HPサイトからのダウンロード期間は大会終了後2週間までとなります。ただし、いずれも参加費の入金確認後でないとはダウンロードできません。
- ・大会会場での当日受付も可能ですが、会場ではPC等の貸出、Wi-Fiの提供をしていませんので、カラーデジタル版概要集のダウンロードにあたっては機器等ご自身でご用意ください。

懇親会費 (消費税込)

	正会員	学生会員	非会員
予約	6,000円	2,000円	10,000円
当日	10,000円	5,000円	10,000円

(軽金属学会維持会会員会社社員, 協賛学協会個人会員の方は会員扱い)

大会参加予約申込方法

軽金属学会ホームページ: <http://www.jilm.or.jp/>「第138回大会」ページで受付けています。個人会員の方は会員マイページにログインしてから参加申込してください。

大会参加費支払方法

申込と支払方法選択(クレジット決済も可能)が完了すると、受付No., 振込先等を明記した「第138回春期大会参加申込受付メール」が送信されるので、クレジット決済以外の方はその内容に従って参加費の振込みをお願いします。参加費の領収書は入金確認後、会員マイページから入手いただけます。

参加予約申込締切: 2020年4月16日(木)

- ・大会プログラムは、軽金属学会ホームページならびに「軽金属」3月号に掲載します。
- ・高松市内および周辺のホテルは混雑が予想されますので、早目のご予約をお勧めします。

概要集冊子版 (消費税込, 送料別 ※冊子版はモノクロ印刷)

定価	会員価格
10,000円	7,000円

- ・概要集の冊子版もご希望の方は軽金属学会ホームページの「刊行物・資料」—「学術図書類」—「その他の出版物」から購入ください。大会会期中は限定20部を10,000円で販売します。

第138回春期大会講演募集

講演申込締切 2020年1月16日(木) 23:59までにweb申込
概要集原稿締切 2020年3月9日(月) 13:00 事務局必着
概要集印刷発行日 2020年4月22日

発表資格: 発表者は本学会会員に限ります。非会員の方は、入会手続きをお願いします。

講演内容: 講演は原則として未発表のもので論文としてまとまったもの

講演形式: 口頭発表(一般セッション、テーマセッション)、またはポスター発表(ポスターセッション)

※第135回より講演大会の国際化の一環としてポスター発表に英語ポスター発表枠を追加

概要原稿: 海外からの参加者にも発表内容が伝わるよう、英文ABSTRACT(100 words)、図表および図表のキャプションは英文表記、詳細は「概要原稿の書き方」を参照

発表方法: (1) 口頭発表

- ①講演時間は、原則として、発表15分、討論5分
 - ②プロジェクト(RGB端子接続)のみ用意(PCは持参、HDMI接続の場合は変換アダプタを持参)
 - ③英語での発表も可能
- (2) ポスター発表
- ①在席時間は2時間で、ポスターは翌日12:00まで展示
 - ②英語ポスター発表は英語発表ブースで行い、質疑応答は英語を使用

申込方法: 軽金属学会ホームページ: <http://www.jilm.or.jp/>から申込

- (0) 会員マイページに新規登録する
- (1) 「イベント」-「講演大会」-「募集中の大会」をクリック
- (2) 「講演申込」画面の内容に従い、講演申込を行う
- (3) 講演形式を、口頭発表/ポスター発表(日本語)/ポスター発表(英語)/口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよい/テーマセッション から選択する。口頭発表・日本語ポスターのどちらでもよいを選択した場合は、続いて講演分類を選択する。テーマセッションはT1, T2から選択。
- (4) 学生は従来の(学)、(院)表記に代わり申込時の学年(B:高専、専攻科, B4,M1,M2,D1,D2,D3, PD:博士研究員)表記とする。
- (5) 申込と支払方法選択(クレジット決済も可)が完了すると、受付No.、振込先等を明記した「第138回春期大会講演申込受付メール」が送信されるので、クレジット決済以外の方はその内容に従って講演申込費の振込み。講演申込費の領収書は入金確認後、会員マイページからダウンロードできる。
- (6) 講演申込内容は申込締切日までは会員マイページの「大会講演履歴」ページで修正可能。

※講演発表に伴い入会される方は、12月中に入会申込書とともに本年度分会費を送付してください。送付の際は、現金書留にて、入会申込書とともに本年分会費を同封のうえ、「講演申込のために会員番号の事前連絡を希望」とのメモを必ず添付してください。

※第127回大会より講演分類と選択方法を変更しました。大分類(対象材料)および5つの小分類(用途、現象、検出・解析方法、目的、材料形状)からそれぞれ該当するものを選択ください。従来と異なる切り口でのプログラム編成を考えています。

※ポスターセッション充実の目的は、口頭発表によるパラレルセッションを可能な限り解消するためであり、50件程度のポスター発表を見込んでいます右側のポスター発表実施要領をご覧ください。多くのポスター発表申込を期待しています。

講演申込費: 2,000円 テーマセッション、ポスターセッションも同じ(講演申込と同時にクレジット決済、郵便振替または現金書留で送金する)

※講演申込費は講演申込事務にかかる費用です。講演発表者をはじめ、大会に参加する方は、別途、大会参加登録が必要で詳細は前ページをご覧ください。

問合先: 一般社団法人軽金属学会 事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル6階
Tel: 03-3538-0232 Fax: 03-3538-0226 E-mail: shomu@jilm.or.jp

ポスター発表実施要領

軽金属学会講演大会のポスターセッションを充実させています。

- *第135回より講演大会の国際化の一環として、英語で質疑応答を行う、英語ポスター発表枠を新設(国籍は問わない)
- *5月23日(土)の懇親会の冒頭に優秀ポスター発表賞および優秀英語ポスター発表賞受賞者を軽金属学会会長名で表彰
- *17時に表彰者を懇親会受付、総合受付に掲示します。表彰者は懇親会参加をお願いします。
- *表彰者を学会誌「軽金属」および「学会ホームページ」に写真入りで紹介
- *学界、業界を問わず、35歳以下の正会員からのポスター発表も表彰の対象

実施方法

- (1) 対象者: 正会員、学生会員の希望者。ただし、同一発表者による複数のポスター発表はできない。
- (2) 口頭発表と同様、概要原稿を提出する。英語ポスター発表者の概要原稿本文は和文、英文を問わない。
- (3) 幅900mm×高さ2100mmのパネル1枚を予定。ポスターサイズはA0版(幅841mm×高さ1189mm)が標準。パネルの前に机は置けない。
- (4) ポスター作成に当たっては、表題には必ず英文表題を並記し、図表および図表のキャプションは英文表記とする。英語ポスター発表はすべて英語表記とする。
- (5) 在席時間は2時間。ポスターは9:30から12:00までに掲示を済ませ、翌日12:00まで展示。15:00以降に残っているポスターは撤去する。

テーマセッション講演募集

下記のテーマセッションでの講演を申し込むと、世話人が基調講演と一般講演をプログラム編成し、座長を選任し、充実した討論を通じて参加者相互の実りある情報交換の場を提供します。

テーマセッション1

「LPSO/MFS構造の材料科学(Ⅲ)」
“Materials Science on LPSO/MFS Structure (III)”

趣 旨:

高強度・高耐熱性・難燃性を併せ持つ画期的なLPSO型マグネシウム合金が日本で開発され、世界的に注目されている。開発されたLPSO型マグネシウム合金の強化相は、硬質層と軟質層が周期的に積層した「長周期積層構造(LPSO構造)」を持ち、キンク変形により強化される。最近、周期性が無い硬質層と軟質層の積層構造でもキンク強化することが明らかになり、周期性の有無にかかわらず硬質層と軟質層の積層構造が「ミルフィーユ構造(MFS構造)」と命名された。MFS構造のキンク強化は、マグネシウム合金のみならずアルミニウム合金やチタン合金にも適用可能であり、その研究が全国的に活況を呈している。2019年度には、本学会においても「LPSO/MFS構造の研究部会」が新設され、産学連携の研究活動が開始された。そこで、本テーマセッションでは、研究部会の成果をはじめとする最新の研究成果に関する講演を募集して議論を深め、本研究領域の活性化のトリガーとしたい。

世話人:

河村能人(熊本大学)、藤居俊之(東京工業大学)、君塚 肇(大阪大学)、阿部英司(東京大学)、相澤一也(JAEA)、中島英治(九州大学)、斎藤 拓(東京農工大学)、三浦誠司(北海道大学)

テーマセッション2

「難燃性マグネシウム合金展伸部材創製のための最新技術開発9」
“The latest technology development for creating the flame-retardant magnesium wrought alloy (The 9th theme session)”

趣 旨:

汎用マグネシウム合金(Mg-Al系合金等)にカルシウムを添加した合金(難燃性マグネシウム合金)は、汎用マグネシウム合金よりも著しく高い難燃特性を有するため、高い安全性が必要とされる鉄道車両構体等の輸送機器や建築部材等への適用が検討されつつある。第127回~第136回大会では、「難燃性マグネシウム合金展伸部

材創製のための最新技術開発1～8」が企画され、合金設計技術、プロセス技術、信頼性評価技術等について活発な議論が行われた。本テーマセッションでは、上記技術に加えて、計算科学・データ科学を含むマテリアルズ・インテグレーション技術を利用した特性予測や、カルシウム添加による各種機能（耐熱性改善・成形性改善）等についても議論を行い、カルシウム添加型マグネシウム合金の今後の方向性を探る。

世話人：

鎌土重晴（長岡技術科学大学）、榎 学（東京大学）、清水和紀（三協立山株）、野田雅史（権田金属工業株）、井上正士（不二ライトメタル株）、吉田克仁（住友電気工業株）、石川 武（株総合車両製作所）、山田晃司（大日本塗料株）、田口 真（川崎重工業株）、森久史（株UACJ）、駒井 浩（(一社)日本マグネシウム協会）、伊藤海太（物質・材料研究機構）、千野靖正（産業技術総合研究所）

参加費、講演申込費の振込みについてお願い

事務局での入金確認のため、申込者ご本人以外、例えば、大学、企業等から講演申込費を銀行振込みされる場合は、必ず、①申込者名および申込受付No.、②振込日、③振込金額、をFax：03-3538-0226またはE-mail：shomu@jilm.or.jpにご連絡ください。ご協力を宜しくお願い申し上げます。